



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2018 1 月号
Vol.83
毎月1回発行(通巻83号)
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F TEL.03-5296-1933 http://www.JMMPA.jp/

【表1】第22回3級試験および過去試験累計 結果概要

	第22回試験	第1~22回試験累計
受験者数	4,512人	26,930人
合格者数	2,034人	12,038人
合格率	45.1%	44.7%

【表2】第22回3級試験 年代別構成

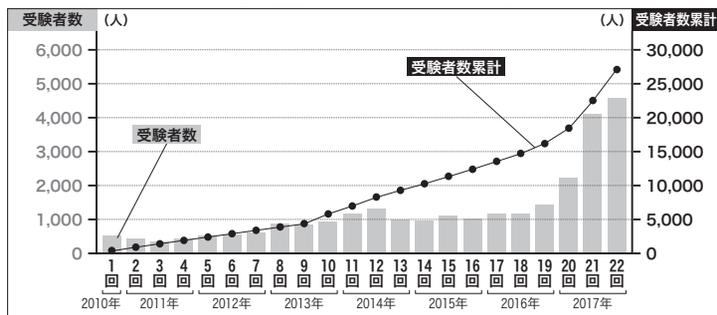
年代	受験者数	合格者数	合格率
29歳以下	707人(15.7%)	251人(12.3%)	35.5%
30歳以上39歳以下	1,606人(35.6%)	771人(37.9%)	48.0%
40歳以上49歳以下	1,463人(32.4%)	672人(33.0%)	45.9%
50歳以上59歳以下	706人(15.6%)	327人(16.1%)	46.3%
60歳以上	30人(0.7%)	13人(0.6%)	43.3%

【表3】第22回3級試験 勤務先別構成

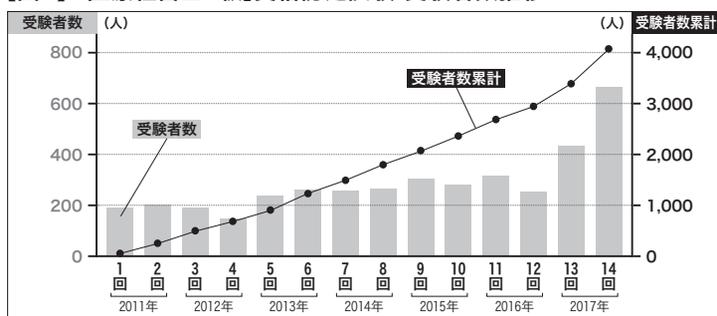
勤務先	受験者数	合格者数	合格率
病院	336人(7.4%)	142人(7.0%)	42.3%
医療関連企業	3,570人(79.1%)	1,716人(84.4%)	48.1%
金融機関	342人(7.6%)	80人(3.9%)	23.4%
大学・短大生	26人(0.6%)	11人(0.5%)	42.3%
その他	238人(5.3%)	85人(4.2%)	35.7%

※カッコ内の数値は全体に占める割合。小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
※勤務先別の「その他」には、弁護士、税理士等の士業、建設会社等の一般企業が該当する。

【図1】「医療経営士3級」資格認定試験 受験者数推移



【図2】「医療経営士2級」資格認定試験 受験者数推移



●結果概要「表1」
受験申込者数4886人のうち4512人が受験(受験率92・3%)し、2034人が合格した(合格率45・1%)。
この結果、累計受験者数は2万6930人、累計合格者数は1万2038人と

●年代別構成「表2」
受験者数・合格者数ともに「30歳以上39歳以下」が最多、「40歳以上49歳以下」が続く。
合格率も「30歳以上39歳以下」が48・0%と最も高かった。

●男女別構成
受験者数は男性4063人、女性449人。合格者数は男性1811人、女性223人であった。
合格率は男性44・6%、女性49・7%で、女性の方が5%以上高いのが特徴的。

●勤務先別構成「表3」
受験者数では、製薬企業の団体受験などが影響し、「医療関連企業」が3570人と突出して高く、全体の79・1%を占めた。
合格者数では、「医療関連企業」の割合はさらに増え、全体の84・4%にまで及んだ。

第22回「医療経営士3級」資格認定試験

一般社団法人日本医療経営実践協会は、11月29日(水)、第22回「医療経営士3級」および第14回「医療経営士2級」資格認定試験(ともに10月29日「日」実施)の合格者を発表した。3級試験は、過去最多だった前回を上回る4512人が受験し、2034人が合格。2級試験も、過去最多の672人が受験し、187人が合格。2級合格者の累計は1028人となった。

10月29日(日)実施「医療経営士」資格認定試験の合格者を発表
過去最多の4512人が3級を受験
2級合格者の累計は1000人を突破!

医療経営士3級 資格認定試験

医療経営士 資格認定試験 日程

試験日 **2018年 3月18日**

受験エントリー期間 **2018年1月5日(金)~2月1日(木)**

受験料支払締切日 **2018年2月7日(水)**

第23回「医療経営士3級」

受験料 ※手数料別途	8,640円(税込)
受験資格	年齢、学歴、国籍等の制約はありません
試験会場 (予定)	札幌・盛岡・仙台・東京・金沢・名古屋・大阪 広島・高松・福岡・鹿児島・沖縄

団体受験 ◇受験者10名を超える場合、団体としてまとめてお申し込みできます。
◇一定の条件を満たした場合、認定会場制度をご利用できます。※審査があります

受験エントリー
2018年
1月5日(金)
受付開始!

同僚や
知り合いの方に
ご紹介ください

第14回「医療経営士2級」資格認定試験

●結果概要表4

受験申込者数725人のうち672人が受験（受験率92.7%）し、187人が合格した（合格率27.8%）。この結果、累計受験者数は4016人、累計合格者数は1028人となり、1000人の大台を超えた。

●年代別構成「表5」

受験者数では、「40歳以上49歳以下」が最多、僅差で「30歳以上39歳以下」が続く。合格者数では、「30歳以上39歳以下」が最多、次いで「40歳以上49歳以下」となり、順番が逆転した。

●男女別構成

受験者数は男性590人、女性82人。合格者数は男性173人、女性14人。合格率は男性29.3%、女性17.1%。男性の合格率が、12ポイント以上高い結果となった。

●勤務先別構成「表6」

受験者数では、「医療関連企業」が453人と全体の半数以上を占め、続く「病医院」（103人）との差が大きく開いた。合格者数ではその傾向がさらに強まり、「医療関連企業」が137人（73.3%）、「病医院」が22人（11.8%）。3級試験同様、「医療関連企業」の合格者数の多さが際立つ結果となった。

【表4】第14回2級試験および過去試験累計 結果概要

	第14回試験	第1～14回試験累計
受験者数	672人	4,016人
合格者数	187人	1,028人
合格率	27.8%	25.6%

【表5】第14回2級試験 年代別構成

年代	受験者数	合格者数	合格率
29歳以下	48人(7.1%)	10人(5.3%)	20.8%
30歳以上39歳以下	228人(33.9%)	63人(33.7%)	27.6%
40歳以上49歳以下	238人(35.4%)	61人(32.6%)	25.6%
50歳以上59歳以下	143人(21.3%)	50人(26.7%)	35.0%
60歳以上	15人(2.2%)	3人(1.6%)	20.0%

【表6】第14回2級試験 勤務先別構成

勤務先	受験者数	合格者数	合格率
病医院	103人(15.3%)	22人(11.8%)	21.4%
医療関連企業	453人(67.4%)	137人(73.3%)	30.2%
金融機関	60人(8.9%)	13人(7.0%)	21.7%
大学・短大生	1人(0.1%)	0人(0.0%)	0.0%
その他	55人(8.2%)	15人(8.0%)	27.3%

※カッコ内の数値は全体に占める割合。小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
※勤務先別の「その他」には、弁護士、税理士等の士業、建設会社等の一般企業が該当する。

第1回(2018年度)の指定課題は「医師・看護師等の働き方改革」

本協会による「指定課題研究助成」事業、2018年度よりスタート!

助成総額は1,000万円、2月1日より公募開始。詳細は協会HPで!!

2018年度より、本協会が研究費の助成を行う「指定課題研究助成」事業がスタートします。

2010年の医療経営士の誕生から8年目を迎え、12月15日現在、会員数は6200人、受験者数の累計は3万1000人をそれぞれ超えています。「全国医療経営士実践研究大会」(以下、全国大会)も第1回の東京大会を皮切りに、11月18・19日に開催された広島大会で6回を数え、演題発表では、医療経営や地域医療に関わるさまざまな実践的研究発表が行われました。こうした現況を踏まえ、本協会ではさらなる研究活動の発展および地域医療や医療政策への積極的な関わりを推進し、その研究内容を医療界・地域社会に還元することを目的として、指定課題における研究助成を行うことを決定しました。

第1回となる2018年度の指定課題は「医師・看護師等の働き方改革」です。「働き方改革」は、少子高齢化・人口減少が進む社会において、現在もつとも関心が高いテーマであるとともに、持続的な医療提供体制を構築するうえで、避けては通れない重要課題です。

助成の対象者は、医療経営士を中心に、医療経営に携わる個人・グループで、医療現場で活躍されている方からの申請を優先します。研究助成の総額(上限)は1000万円。申請内容を有識者による選考委員会において審査し、採用分には1件当たり50〜250万円が配付される予定です。採用された研究については、原則1年間を研究期間とし、当該年度の全国大会における中間報告と、次年度の全国大会における最終報告を兼ねた演題発表がそれぞれ義務づけられます。

公募から助成金交付に至るスケジュールの概要は表のとおりです。申請方法や資料請求等の具体的な手続きを含む詳細は本協会HPをご確認のうえ、奮ってご応募ください。

表 公募から助成金交付までのスケジュール

手続	内容	時期
1 公募	ホームページでの案内、業界紙への掲載及び各関係先への配布	2月1日～3月31日
2 選考委員会による決定	選考委員会の開催 助成対象者の決定	5月中旬
3 結果発表	本人への郵送による結果通知 申請者の助成金専用口座開設	5月下旬
4 助成金交付	ホームページへの対象者の掲載 助成金専用口座への助成金交付	5月下旬～6月末

本協会主催

医療経営士が知っておきたい「医学の基礎知識」をDVDとテキストで平易かつ効果的に習得可能!!

12月22日申込み受付スタート!!

「医療経営士」基礎力UP講座が開講!

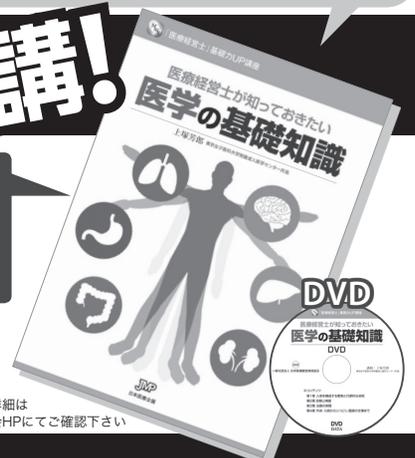
- 特徴1** テキストは東京女子医科大学附属成人医学センター所長の上塚芳郎氏著、DVDはテキストのエッセンスを中心に重要ポイントを上塚氏が詳しく解説。
- 特徴2** DVDとテキストを自学自習し、レポートを協会へ提出。審査通過者に修了証を発行!

※本講座では、DVDとテキストの分売は行いません。単体でご希望の場合、テキストのみ日本医療企画からご購入が可能です。

[監修] 上塚芳郎 (東京女子医科大学附属成人医学センター所長)
[セット内容] テキスト(B5判・並製・全96ページ)、DVD(約88分)、レポート用紙、修了証(審査通過者)
[価格] 10,800円(本体価格10,000円)

1 本協会ホームページより申込
2 入金確認後、協会よりDVD+テキスト+レポート用紙を送付
3 DVDとテキストで学習後、レポートを協会へ提出
4 協会にてレポートを審査。審査通過者に修了証を発行

医療事務職を中心とした医療経営士を対象に、医療専門職との連携で必須となる医学の“基礎知識”や“重要なキーワード”を分かりやすく解説!



※詳細は協会HPにてご確認ください

「介護福祉経営士」資格認定試験がリニューアル

CBT方式を採用し、
受験機会が拡大!
試験会場約200か所、
受験日を自由に
選べる

介護福祉分野に精通した 専門性の高い人材を目指そう!

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会は、2018年1月9日より、同協会が認定する「介護福祉経営士」の資格認定試験をCBT方式（コンピュータ受験）へ移行する。これにより試験会場は200か所へ大幅拡充、受験日も自由に選べるようになる。医療と介護の連携が重要性を増すなか、医療経営士が介護福祉分野の経営知識を学ぶメリットは大きい。「介護福祉経営士」を取得している医療経営士に、資格取得の成果についてうかがった。

介護ビジネスの基礎知識を網羅的に習得できる!



江原真也氏
新経営サービス清水税理士法人
医療福祉部門ゼネラルマネージャー
医療経営士3級

個人創業以来60年の歴史を持つ当法人では、医療機関（医科・歯科）、社会福祉法人、介護事業所に対して、税務・会計を中心とした専門性の高い総合経営サービスを提供しています。「介護福祉経営士」は、もっと深く介護福祉業界を知りたいと感じていた矢先に、法人内のスタッフから勧められて2013年に取得しました。

資格取得を通じて、それまで現場で身につけてきた知識を改めて復習することができました。加えて、試験科目が介護保険法にとどまらず、介護ビジネス全般の基礎的な部分を網羅しているため、スキルの“棚卸し”にもつながりました。学んだことを業務のなかで活かすことができ、介護に対する意識がより一層高まりました。

昨今の関連法規の目まぐるしい変化は介護ビジネスを難しくしています。事業所が勝ち組としてどう残っていくのかをともに考え、提案していくことが「介護福祉経営士」の役割であると思っています。皆さんも積極的にチャレンジしてみてください。

地域包括ケアシステムの中核を担う人材を目指して



今井敦士氏
医療法人社団淳英会
おゆみの中央病院人材担当課長
医療経営士3級

千葉市緑区を中心とした統合ヘルスケアネットワーク（IHN）の実現を目指す当院において、法人内の人材採用をはじめ、医療・介護連携先の新規開拓、ホームページやパンフレット作成などの広報業務、物品調達、リース契約といった幅広い業務に携わっています。

「介護福祉経営士」は、自己研鑽を目的に受験しました。また、同じ志を持つ資格取得者との交流を通して自分の世界観や価値観を広げたいという想いもありました。今までの業務のなかで得てきた介護に関する知識や論理的な考え方を振り返り、改めて整理できたことは資格取得の大きな収穫だったと考えています。

医療と介護は互いに整合性を図りながら制度改正を繰り返しています。近接する分野をバランスよく理解することで、より多くの地域住民や職場、連携先の事業者に貢献できるようになります。地域包括ケアシステムの中核を担う人材を目指し、皆さんと研鑽できる日を心待ちにしています。

介護施設との連携に必要な幅広い知識が得られる



飯田貴太氏
医療法人社団恵誠会大西病院
事務部事務部長
医療経営士2級

岡山県の南端、玉野市のほぼ中心部に位置する小規模病院で事務部長として働いています。立場上、建物の構造や設備・備品のことから、医事、人事、総務、広報といった経営に関するあらゆる業務に精通していなければならず、周囲からは常に相応の知識と経験を要求されます。「介護福祉経営士」は今後の病院経営に活かすために取得しました。

試験に向けた学習では、日々の業務を再確認することができました。当法人は介護施設を併設しているため、法人内の連携や近隣施設との連携、当院を取り巻く地域包括ケアシステムの構築に向けた知見を得るなど、大きなメリットとなりました。

まもなく団塊の世代が75歳以上となる2025年を迎えます。高齢者の増加により、疾病構造が変化し、医療の必要性の高い要介護者が増えます。医療と介護の連携がますます重要になるなか、多くの医療経営士の皆さんに資格取得を目指してほしいと思います。

「介護福祉経営士」はCBT試験に移行します!

いつでも

どこでも

自分のタイミングで
受験ができる!!

2018年
1月9日より
受付スタート!!

8会場から→47都道府県全国約200会場にて試験開催

受験者は1年間を通じて、好きな場所で好きな時に受験ができるため、利便性も飛躍的に向上します。

CBTは「Computer Based Testing」の略で、コンピュータを利用した試験方式です。受験者はコンピュータに表示された試験問題に、マウスやキーボードを使って解答します。試験結果は終了と同時に確認することができます。

CBT方式の受験ステップ



医療経営士とWライセンス 「介護福祉経営士」取得者が急増中

成長産業として注目を集める介護福祉業界で、2013年に誕生した「介護福祉経営士」。過去14回実施された2級試験では1,354人が合格しています。金融機関・医療機関勤務者が合格者の約3割を占め、さらに、医療経営士とのWライセンス取得者は現在269人。あなたも、医療経営と介護経営の双方に明るい人材となって、活躍の場を上げませんか?

事務局 掲 示 板

～日本医療経営実践協会からのお知らせ～

2018年「新春講演会」&「新春の集い」
協会HPにて参加申込を受付中!

1月27日(土)に開催する2018年「新春講演会」&「新春の集い」の参加申込を開始しました。「新春講演会」では、医師として肺がん治療の第一線で活躍される傍ら、テレビドラマ『白い巨塔』のアドバイザーを務めるなど多方面で活躍されている里見清一先生に、医療マネジメントの重要性について語っていただきます。

また、「新春の集い」(懇親会)は、さまざまな職場で活躍されている医療経営士の皆様の相互交流や意見交換などを通し、支部活動とは違った自己研鑽の場となることを期待されます。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

詳細は協会ホームページをご確認ください。

第5回「医療経営士1級」資格認定試験
20人が第二次試験に臨む

12月3日(日)に第5回「医療経営士1級」資格認定試験の第二次試験を実施しました。第一次試験を突破した20人がプレゼンテーション形式の「口頭試問」と「1級」として相応しい能力および人格を有しているかなどを判断する「個人面接」に臨みました。1月下旬発行予定の本紙2月号では、合格者のコメントを掲載予定です。ぜひ、お楽しみに!

支部活動に参加してレベルアップを図ろう!

PICK UP 研究会

1/19 関東支部

第13回神奈川研究会
地域医療における救急医療の現状と課題

神奈川研究会では、北里大学名誉教授で、聖隷横浜病院特別顧問の相馬一玄氏を講師に迎え、救急医療をテーマにした研究会を開催する。

救急医療の現場では、稼働率や平均在院日数といった経営的な観点、高齢化の進展などにより、重症患者の受け入れが困難な事例が表面化しつつある。こうした現状を解決するためには、救急医療の提供体制をどのように整備すべきか? 講師による取り組み事例の紹介を踏まえ、参加者同士で救急医療のあり方を検討していく。

- 日時 1月19日(金)19:00~20:45
- 会場 かながわ県民活動サポートセンター会議室 304(神奈川県横浜市)
- 参加費(税込) 会員:1,000円/非会員:3,000円
- お問い合わせ先 神奈川研究会運営事務局(担当:済生会横浜市東部病院医事企画室 金城) TEL:045-576-3000(内線:9707 平日日中のみ)

2/3 関東支部

『医療経営データ集2017』活用セミナー
データから読み解く医療・介護業界の経営動向

株式会社日本医療企画(後援:関東支部)は、書籍『医療経営データ集2017』の発刊を記念したセミナーを開催する。講師は同書の監修・編集を務めた株式会社日本政策投資銀行ヘルスケア室長兼産業調査部課長の青山竜文氏。

セミナー前半は、『医療経営データ集2017』の掲載データをもとに、医療・介護業界の経営動向を分析。後半は1都3県における医療資源の過不足状況や2018年度同時改定を踏まえた今後の方向性について解説する。

- 日時 2月3日(土)14:00~17:00
- 会場 日本医療企画もとみやセミナールーム(東京都千代田区)
- 参加費(税込) 会員:2,000円/非会員:5,000円 ※テキスト『医療経営データ集2017』持参の方。当日購入の場合は+3,000円
- お問い合わせ先 株式会社日本医療企画関東支部(担当:湯本、平山)TEL:03-3256-2885

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
1月19日(金)	関東	第13回神奈川研究会 地域医療における救急医療の現状と課題	相馬一玄氏(北里大学名誉教授、湘央生命科学技術専門学校学監、聖隷横浜病院特別顧問)
1月20日(土)	関東	グループワーク&講義で完全マスター! 医療機関のBCP策定講座 ※1月21日(日)との2日間開催	浅野睦氏(株式会社フォーサイトコンサルティング代表取締役社長、一般財団法人リスクマネジメント協会理事)
	東海	坪ゼミ「医療・介護現場の問題解決法」第4回(全4回)	坪茂典氏(社会医療法人愛仁会高槻地区事業統括部長、社会福祉法人愛和会本部統括部長)
1月20日(土)	九州	医師を知り、交渉力・提案力をUP 現場力を磨く「Dr園田ゼミ」第3回(全4回)	園田幸生氏(医学博士、医療経営士1級)
	東海	地域包括ケアシステムを分解して考える “病・医院の次の一手!”	田中保男氏(株式会社みらい経営ヘルスコンサルティング事業部マネージャー)
1月21日(日)	東海	地域包括ケアシステムを分解して考える “病・医院の次の一手!”	田中保男氏(株式会社みらい経営ヘルスコンサルティング事業部マネージャー)
1月26日(金)	北海道	“惑星直列”観察ツアー 第4回(全6回)	神内秀之介氏(NB lab代表)
2月3日(土)	関東 (主催:日本医療企画)	『医療経営データ集2017』活用セミナー データから読み解く医療・介護業界の経営動向	青山竜文氏(株式会社日本政策投資銀行ヘルスケア室長兼産業調査部課長)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

一般社団法人日本医療経営実践協会 主催

2018年



「新春講演会」&
「新春の集い」

●新春講演会 講演テーマ

医学の進歩は
何をもたらすのか

今こそ求められる医療マネジメントの重要性

講師

里見清一先生



profile

さとみ・せいいち●鳥取県生まれ。本名・國頭英夫。鳥取県立米子東高等学校卒業。1986年東京大学医学部卒業。大学病院内科および公立病院救命救急センターなどでの研修を経て、1991年から呼吸器内科とくに肺がんの専門診療に従事。2001年東大医学博士。三井記念病院呼吸器内科科長、国立がん研究センター中央病院内科、日本赤十字社医療センター化学療法科部長。専門は呼吸器内科学・臨床腫瘍学。筆名は山崎豊子『白い巨塔』の登場人物から。テレビドラマ『白い巨塔』のアドバイザーも務める。

開催日	2018年1月27日(土) 申込締切:2018年1月19日(金)
会場	富士ソフト アキバプラザ(東京都千代田区神田練堀町3) 第I部:6階セミナールーム1 第II部:レセプションホール

参加費	第I部 医療経営士(会員).....無料
	介護福祉経営士(会員).....1,000円 一般.....3,000円
参加費	第II部 医療経営士(会員).....3,000円
	介護福祉経営士(会員).....5,000円